

「GPD WIN2 2019 バージョン」を7月20日より販売

第8世代インテル CPU を搭載するほか、マザーボードの設計を見直し排熱処理を向上。ストレージを 256GB にアップグレードするほか、独立オーディオパワーアンプ IC チップを新たに搭載し、より高いゲーム環境を提供します。

株式会社天空（東京都新宿区、代表取締役：山田 拓郎）は、深セン GPD Technology 社が本年7月に発表した GPD WIN2 2019 バージョンを Amazon.co.jp 及び GPD ダイレクトにて、7月20日より販売を開始することをご案内いたします。

「GPD WIN2 2019 バージョン」は、深セン GPD Technology 社により、2018年6月に発売した小型ゲーミング PC のパイオニアとして、全世界で大ヒットした「GPD WIN2」を新たにリニューアルしたバージョンです。CPU を第7世代インテル Core m3-7Y30 から第8世代の Core m3-8100Y にパワーアップしたほか、マザーボードの設計を見直し、発熱を抑える設計に変更いたしました。今回、天空から販売する「GPD WIN2」は、日本ユーザー向けに、日本語マニュアルや、国内サポートを付加したパッケージとなります。

株式会社天空は GPD 社の最も古い代理店として GPD 製品を日本で一番多く販売しており、また GPD 製品のサポートにおいても年間 500 件以上のサポート・修理を実施しており、GPD 製品を安心してご購入いただけます。

■ GPD WIN2 2019 バージョン 概要

受付開始日：2019年7月20日(土)

販売サイト：<https://www.amazon.co.jp/dp/B07VB8Q6ZY>
<https://www.gpd-direct.jp/gpdwin2>

価格：81,666 円 (税別)

GPD WIN2 2019 バージョン 主な変更点

- ・第8世代インテル Core m3-8100Y 搭載に変更。動作クロックベース時が 1.00GHz から 1.10GHz へ、ターボ時が 2.60GHz から 3.40GHz へ向上
- ・標準ストレージを 256GB SSD にアップグレード
- ・メインマザーボードの設計を見直し、放熱性が向上。Power IC と SSD の位置をずらすことで、熱を分散させ、局所的に高熱になることがなくなり、よい安定してゲームを行うことができます。

報道資料

- ・ microSD カードスロットの性能向上、アプリケーションパフォーマンスクラス2（A2）に対応、より高速な読み取り書き込みを実現いたします。
- ・ 5V 充電に対応。PD 充電器や PD 対応モバイルバッテリーの互換性がさらに高まりました。
- ・ オーディオの改善。内蔵チップセットのみから独立したオーディオパワーアンプ IC チップを新たに搭載。より高い音質を実現し、臨場感のあるゲーム体験を実現いたします。

■会社概要

商号 : 株式会社天空

代表者 : 代表取締役 山田拓郎

所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-20-3 西新宿高木ビル 8F

設立 : 2014 年 4 月

URL : <http://www.tenku.co.jp/>

■本ニュースリリースに関する問い合わせ先 :

担当 : 山田 拓郎/電話番号 : 03-6323-4241/メールアドレス : support@tenku.co.jp

公式 Twitter : @VANGOOD_TENKU

■報道関係者の皆様へ（取材依頼について）

当社にて GPD WIN2 の実機サンプル機を所有しています。貸し出し依頼はメールにてお問い合わせください。